

【任意様式】

工事監理・工事状況報告書【チェックリスト】（木造・軸組工法）

年 月 日

一般財団法人 富山県建築住宅センター 様

下記のとおり、工事中又は工事完了の建築物の工事監理・工事状況に係る結果を報告（工事写真等提示）します。

確認済交付番号等	交付日	年 月 日	番号	第 号
建築主氏名				
建築場所				
報告者（工事監理者）	氏名		所属事務所	

○ 建築基準法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考	
地業	支持地盤状況	土質状況、レベル、床付け状況	☐			
	地耐力等	仮調査や近隣データ活用の場合の本調査結果		☐ 調査報告書	本地盤調査	
	杭・地盤改良工事	施工状況		☐ 施工報告書		
基礎	材料	コンクリートの品質、強度等		☐ コンクリート伝票等	JIS	
		鉄筋の品質	☐	☐ ミルシート等	JIS	
		アンカーボルトの品質等	☐	☐ 出荷証明書等	Zマーク等	
	配筋	底盤	厚さ、鉄筋径、間隔、かぶり厚さ、定着等	☐		
		立上り	厚さ、鉄筋径、間隔、かぶり厚さ、定着等	☐		
			補強筋の緊結状況	☐		
	開口部補強	人通口等の補強配筋状況	☐			
	配管用スリーブ	位置、スリーブ周り等設置状況	☐			
	出来形	基礎形状	☐		全景	
			ジャンカ、コールドジョイント等の有無	☐		
木構造	材料	木材（集成材等）の品質、規格等	☐	☐ 出荷証明書等	JAS	
		接合金物、釘等	☐	☐ 出荷証明書等	Zマーク等	
	土台	設置状況	土台位置、継手位置、接合状況	☐		
		基礎緊結	アンカーボルトの位置、緊結状況	☐		
	柱	小径	形状寸法	☐		
			☐ 欠け込みのある場合の補強等	☐		
		すみ柱	通し柱、又は同等の補強状況	☐		
	柱頭柱脚	金物接合の留付け、締付け状況	☐			
	横架材	施工状況	☐			
		☐ 中央下端部の欠込みのある場合の補強等	☐			
	耐力壁	設置状況	位置、種類、向き等	☐		
		筋かい	形状寸法	☐		
			端部金物の設置状況	☐		
			☐ 欠け込みのある場合の補強等	☐		
		面材	面材の種類	☐	☐ 出荷証明書等	
	☐ 大臣認定品		☐	☐ 出荷証明書等		
	釘打ち間隔		☐			
	床組	火打ち	位置等設置状況	☐		
		面材	材質、厚さ等及び設置状況	☐	☐ 出荷証明書等	
	小屋組		振れ止め、火打ちの設置状況	☐		
防腐措置等		防腐防蟻処理剤の品質等	☐	☐ 出荷証明書等		
		塗布状況、処理範囲	☐	☐ 出荷証明書等		

○ 建築基準法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考
屋根		緊結状況、留め付けのピッチ等	☐		
防火構造 ※ 延焼のおそれのある部分	材料	屋根材の品質、規格		☐ 出荷証明書等	不燃種別等
		外壁材の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
		軒裏等の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
		防火構造等の施工状況	☐		
	開口部等	窓、ドア等の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
内装工事	材料	仕上げ材、接着剤等の品質、規格等	☐	☐ 出荷証明書等	不燃種別等
	シックハウス対策	下地材等の品質、規格等		☐ 出荷証明書等	発散等級等
		24H換気設備	☐	☐ 納品書等	
建築設備	給排水衛生設備	給排水の柵、管の敷設、引き込み状況	☐		
	換気設備	品番等		☐ 納品書等	
	煙突	煙突の施工状況	☐		
	浄化槽	品番等		☐ 納品書等	

○ 建築物省エネ法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考
外皮等	断熱材	断熱材の品質等（熱性能等）	☐	☐ 納品書等	
		施工部位、構造及び厚さ	☐	☐ 納品書等	
	窓等	窓（ガラス・枠）の仕様（性能）等		☐ 出荷証明書等	
		ドア（戸・枠）の仕様（性能）等		☐ 納品書等	
暖房設備	機器	仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
	材料	配管の断熱被覆（温水暖房パネルヒーター）		☐ 納品書等	
冷房設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
換気設備	機器	仕様（性能）等		☐ 納品書等	
	材料	ダクト内径（内径75mm以上）	☐	☐ 納品書等	
照明設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
給湯設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
太陽光発電設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
太陽熱利用設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
コージェネレーション設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等

注 ① 提示する写真又は関係書類を「■」印にしてください。

② 中間検査時は、「地業」及び「基礎」の写真等又は目視できない部分について、提示してください。

③ 使用材料関係、その他納品書等で確認可能な場合は、工事写真の提示は不要です。

④ 写真には、表示板（工事名称、撮影年月日、撮影部位を記入）やスケール等を含めて、撮影した内容や個所が判別できる工事写真としてください。

例 基礎 配筋 X○通り Y○通り 立上り配筋：上下主筋1-D13、補強鉄筋D10@200、緊結フックあり
アンカーボルト：M12、埋込深さ250mm
1階 柱 X○通り Y○通り 柱脚金物 15KNホールダウン金物
1階 耐力壁 X○通り Y○通り 筋かい45×90mm 端部：筋かいプレート
2階 耐力壁 X○通り Y○通り 面材耐力壁、構造用合板9.0t、釘打N50@150mm

⑤ 各工程で、工事写真の内容の応じて、1階及び2階部分は別に記録する等、適宜撮影し、提出してください。

⑥ 写真は、任意の台紙、写真帳（各A4版）、写真データによるもの等に整理して提示してください。

⑦ 出荷証明等の写しの場合は、品番、規格等判別可能のように明確な写しとしてください。

【任意様式】

工事監理・工事状況報告書【チェックリスト】（木造・枠組壁工法）

年 月 日

一般財団法人 富山県建築住宅センター 様

下記のとおり、工事中又は工事完了の建築物の工事監理・工事状況に係る結果を報告（工事写真等提示）します。

確認済交付番号等	交付日	年 月 日	番号	第	号
建築主氏名					
建築場所					
報告者（工事監理者）	氏名		所属事務所		

○ 建築基準法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考	
地業	支持地盤状況	土質状況、レベル、床付け状況	☐			
	地耐力等	仮調査や近隣データ活用の場合の本調査結果		☐ 調査報告書	本地盤調査	
	杭・地盤改良工事	施工状況		☐ 施工報告書		
基礎	材料	コンクリートの品質、強度等		☐ コンクリート伝票等	JIS	
		鉄筋の品質	☐	☐ ミルシート等	JIS	
		アンカーボルトの品質等	☐	☐ 出荷証明書等	Zマーク等	
	配筋	底盤	厚さ、鉄筋径、間隔、かぶり厚さ、定着等	☐		
		立上り	厚さ、鉄筋径、間隔、かぶり厚さ、定着等	☐		
			補強筋の緊結状況	☐		
	開口部補強	人通口等の補強配筋状況	☐			
	配管用スリーブ	位置、スリーブ周り等設置状況	☐			
	出来形	基礎形状	☐			全景
		ジャンカ、コールドジョイント等の有無	☐			
木構造	材料	材料の品質、規格等	☐	☐ 出荷証明書等	JAS	
		接合金物、釘等	☐	☐ 出荷証明書等	Zマーク等	
	土台	設置状況	土台位置、継手位置、接合状況	☐		
		基礎緊結	アンカーボルトの位置、緊結状況	☐		
	横架材	形状寸法	☐			
		接合部の状況	☐			
	耐力壁	種類、形状、配置等	☐			
		たて枠の欠け込み部補強	☐			
		たて枠間隔	☐			
		たて枠の補強、まぐさ受けの補強	☐			
		壁材の緊結状況（釘種類、ピッチ等）	☐			
	床組	形状寸法	☐			
		床根太の支点間距離、ころび止め等	☐			
		床材の緊結状況（釘種類、ピッチ等）	☐			
	小屋組	形状寸法	☐			
		振れ止めの設置状況	☐			
		たる木接合部、たる木間隔	☐			
		屋根下地材の緊結状況（釘種類、ピッチ等）	☐			
防腐措置等	防腐防蟻処理剤の品質等	☐	☐ 出荷証明書等			
	塗布状況、処理範囲	☐	☐ 出荷証明書等			

○ 建築基準法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考
屋根		緊結状況、留め付けのピッチ等	☐		
防火構造 ※ 延焼のおそれのある部分	材料	屋根材の品質、規格		☐ 出荷証明書等	不燃種別等
		外壁材の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
		軒裏等の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
		防火構造等の施工状況	☐		
	開口部等	窓、ドア等の品質、規格		☐ 出荷証明書等	防火認定番号
内装工事	材料	仕上げ材、接着剤等の品質、規格等	☐	☐ 出荷証明書等	不燃種別等
	シックハウス対策	下地材等の品質、規格等		☐ 出荷証明書等	発散等級等
		24H換気設備	☐	☐ 納品書等	
建築設備	給排水衛生設備	給排水の柵、管の敷設、引き込み状況	☐		
	換気設備	品番等		☐ 納品書等	
	煙突	煙突の施工状況	☐		
	浄化槽	品番等		☐ 納品書等	

○ 建築物省エネ法関連

検査項目		工事監理者確認項目	写真	書類等	備考
外皮等	断熱材	断熱材の品質等（熱性能等）	☐	☐ 納品書等	
		施工部位、構造及び厚さ	☐	☐ 納品書等	
	窓等	窓（ガラス・枠）の仕様（性能）等		☐ 出荷証明書等	
		ドア（戸・枠）の仕様（性能）等		☐ 納品書等	
暖房設備	機器	仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
	材料	配管の断熱被覆（温水暖房パネルヒーター）		☐ 納品書等	
冷房設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
換気設備	機器	仕様（性能）等		☐ 納品書等	
	材料	ダクト内径（内径75mm以上）	☐	☐ 納品書等	
照明設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
給湯設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
太陽光発電設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
太陽熱利用設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等
コージェネレーション設備		仕様（性能）等		☐ 納品書等	型番、能力等

注 ① 提示する写真又は関係書類を「■」印にしてください。

② 中間検査時は、「地業」及び「基礎」の写真等又は目視できない部分について、提示してください。

③ 使用材料関係、その他納品書等で確認可能な場合は、工事写真の提示は不要です。

④ 写真には、表示板（工事名称、撮影年月日、撮影部位を記入）やスケール等を含めて、撮影した内容や個所が判別できる工事写真としてください。

例 基礎 配筋 X○通り Y○通り 立上り配筋：上下主筋1-D13、補強鉄筋D10@200、緊結フックあり
アンカーボルト：M12、埋込深さ250mm
1階 柱 X○通り Y○通り 柱脚金物 15KNホールダウン金物
1階 耐力壁 X○通り Y○通り 筋かい45×90mm 端部：筋かいプレート
2階 耐力壁 X○通り Y○通り 面材耐力壁、構造用合板9.0t、釘打N50@150mm

⑤ 各工程で、工事写真の内容の応じて、1階及び2階部分は別に記録する等、適宜撮影し、提出してください。

⑥ 写真は、任意の台紙、写真帳（各A4版）、写真データによるもの等に整理して提示してください。

⑦ 出荷証明等の写しの場合は、品番、規格等判別可能のように明確な写しとしてください。